

令和7年度 第1回下野市男女共同参画推進委員会 議事録

審議会等名 令和7年度 第1回下野市男女共同参画推進委員会及び令和7年度 第1回
女性活躍推進協議会

日 時 令和7年6月27日（金） 午後2時00分から午後3時10分まで

会 場 下野市役所 201・202会議室

出席者 長谷川万由美委員、松本文男委員、澤野美代子委員、中川美恵子委員、
楡木悦夫委員、木村直喜委員、荒川弘幸委員、菅沼嗣佳委員、館野弥生委員、
橋本秀則委員、高瀬容子委員
【欠席委員】伊澤和子委員、世取山博晃委員、大貫シゲ子委員

市側出席者 五月女治副市長
(事務局) 伊澤巳佐雄総合政策部長、間板崇市民協働推進課長、増渕克俊課長
補佐、北本瑞穂主事、福田由季恵主事

公開・非公開の別（ 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開 ）

傍聴者 0人

報道機関 0人

議事録（概要）作成年月日 令和7年7月3日

【協議事項等】

- 1 開 会〈間板課長〉
- 2 委嘱状交付〈五月女副市長〉
- 3 副市長あいさつ〈五月女副市長〉
- 4 委員・事務局紹介〈参考資料1 下野市男女共同参画推進委員会委員名簿〉
- 5 会長・職務代理の選任
事務局案により、会長に長谷川万由美委員、職務代理に松本文男委員が選出された。
- 6 会長あいさつ〈長谷川会長〉
- 7 議 事
議事録署名人に松本文男委員、澤野美代子委員が指名された。
(1) 年間スケジュール及び計画の改訂について
《事務局より資料1について説明》
【全会一致で承認】

(2) 令和6年度第三次男女共同参画プラン進捗状況報告について

《事務局より資料2-1、資料2-2、追加資料1について説明》

【質疑等】

中川美恵子委員：資料2-1、P6、「Ⅲ-1 あらゆる暴力の防止の意識づくり」において、職員がデートDVの寸劇を行ったとありますが、こちらは初めて行われたのでしょうか。

事務局：初めてではなく、例年実施している事業となります。

事務局：3、4年程前から実施しております。

中川美恵子委員：県では、パルティの職員が作成したDV啓発動画を放映するなどの取り組みが行われておりますが、下野市においても寸劇を通じて、わかりやすく啓発活動を行っているということですね。

長谷川万由美会長：市で行うとなると、中学3年生というタイミングが良いということなのでですね。

中川美恵子委員：職員が寸劇を行うことは、ハードルが高く感じるのですが。

事務局：学校教育の場で啓発をする貴重な機会なので、意義のある授業だと考えております。

楡木悦夫委員：資料2-1について、評価はどなたが行っているのでしょうか。

事務局：担当課において評価をしております。

楡木悦夫委員：担当課からの評価をまとめる作業は一人で行っているのですか。

事務局：担当者1名がまとめたものを課内で確認しております。

楡木悦夫委員：結果の数値が上がらなかったもの、また、下がっているものについての改善に向けた検討はなされているのでしょうか。

事務局：啓発事業等については各課で対応しておりますが、市民への周知が行き届いていない部分があると思いますので、周知啓発の必要があると考えております。

館野弥生委員：資料2-1、P11、施策の方向Ⅱ-3において、「指定特定相談事業所数」とありますが、これはどのような事業所なのでしょうか。

事務局：障害福祉サービスを利用するために必要なプランを作成する相談事業所となります。

館野弥生委員：法令に基づいて設けられている事業所なのでしょうか。

事務局：法律に基づき、国の認可を受けた事業所となります。

長谷川万由美会長：高齢者におけるケアプランのようなものを立てる相談事業所に指定されているということですね。地域によっては、事業所が少なく自らプランを立てるケースがあるようです。

高瀬容子委員：資料2-1、P10、施策の方向Ⅱ-1、「積極的に育児をしている父親の割合」や、P11、施策の方向Ⅱ-3、「指定特定相談事業所数」のように、令和6年度の現状値よりも、令和7年度の目標値のほうが低くなっているところがあるのはなぜですか。

事務局：こちらの目標値は、5年前に第三次プランを策定した時に設定した目標値となるため、令和6年度の実績値が、設定していた目標値を上回ったということになります。

長谷川万由美会長：ほかにご意見がないようであれば、(2)令和6年度第三次男女共同参画プラン進捗状況報告について、ご承認いただけますでしょうか。

【全会一致で承認】

(3)第四次男女共同参画プラン(骨子案)について

《事務局より資料3、資料4について説明》

【質疑等】

長谷川万由美会長：将来像については、第三次プラン策定時に検討し、文言が決定しております。第四次プランにおいても継承するというのですが、何かご意見はありますか。

中川美恵子委員：日光声明以降、県では女性活躍推進法といった文言が使用されておりますが、本プランにおいてはそのビジョンが見えにくいように思います。

長谷川万由美会長：女性活躍推進法について、本プランにも組み込んだほうが良いということですか。

中川美恵子委員：どちらが良いかは検討が必要だと思いますが。

長谷川万由美会長：県や宇都宮市では部門や会議を立ち上げ、女性活躍推進を始めるということとは伺っておりますが、あまり詳しくは把握しておりません。

事務局：国の法律において女性活躍推進法が設けられており、今までも推進してきましたが、G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合において日光声明が取りまとめられ、積極的に推進することとなっております。

中川美恵子委員：G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合への出席者のうち、男性は一人であったように思います。

事務局：他国の出席者は女性であったため、外国のほうが進んでいる印象を受けました。

長谷川万由美会長：資料4、P4、「②国の動き」において、「平成27年には、『女性の職業生活における活躍の推進に関する法律』が制定され」とあり、G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合より前に法律が制定されております。

また、この文章のみ平成27年の西暦表示がないので修正をお願いします。

事務局：修正いたします。

長谷川万由美会長：G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が日光で開催されたため、県では特に力を入れているように思います。

中川美恵子委員：それぞれの町や村に合った施策を講じることが大事であり、下野市らしい推進の仕方があるように思います。

長谷川万由美会長：庁内の女性管理職の割合について目標値を設けている自治体もありますが、下野市の実情に合わせた取組が必要だと思います。

館野弥生委員：資料3、基本目標Ⅲ、「3 困難な問題を抱える女性への支援【下野市困難な問題を抱える女性支援基本計画】」とありますが、具体的な内容を教えてください。

事務局：男女共同参画プランの中に、「下野市困難な問題を抱える女性支援基本計画」を包含するといった内容になり、今後検討していきたいと考えております。

事務局：DVの支援をしている女性相談員が行っている事業が該当しますので、担当課を含めて調整していきたいと考えております。

長谷川万由美会長：現在も婦人相談所が窓口になっておりますが、婦人相談所は、売春防止法により、売春の心配がある女子に対する助言を行う場所として設けられました。そのため、今までの枠組みを活かしながら、婦人相談だけでなく、DVを始めとする困難を抱える女性からの相談に対応できる体制づくりが求められていると思います。

事務局：DVの相談がメインとなっておりましたが、様々な課題を含めて相談できる体制を整えていくこととなります。

館野弥生委員：下野市として、より相談体制を整えていくということですね。

長谷川万由美会長：まだ始まったばかりの法律であるため、難しいところではありますが、未婚率が高くなっていることから、不安定な雇用状態で働いている未婚女性が増えることで、

将来的には様々な女性ならではの困難な課題が出てくるように思います。

館野弥生委員：どのようなケースをイメージしているのかがわかりにくいので、参考となる資料等があると良いと思いました。

長谷川万由美会長：資料2-1、P12、施策の方向Ⅲ-2、「DVを受けたとき、誰かに相談した市民の割合」においては、令和元年度の基準値である42.4%より令和6年度の現状値のほうが下がっているといった説明もありましたが、DVだけでなく、様々な相談をしやすい体制づくりについて、本プランに組み込む必要があると思います。

館野弥生委員：DVを受けた方のなかで、相談した方の割合が示されておりますが、DVを受けているといった自覚のない方もいらっしゃると思います。

長谷川万由美会長：ほかにご意見がないようであれば、(3)第四次男女共同参画プラン（骨子案）について、ご承認いただけますでしょうか。

【全会一致で承認】

(4) 各種委員の選出について

《事務局より追加資料2について説明》

【質疑等】

長谷川万由美会長：「下野市生涯学習推進協議会」と「ケーブルテレビ放送番組審議会」について、本委員会の中で決定したいと思いますので、お引き受けいただける方がいらっしゃいましたらお申し出ください。

館野弥生委員：「ケーブルテレビ放送番組審議会」をお引き受けします。

長谷川万由美会長：「ケーブルテレビ放送番組審議会」については館野委員にお願いしたいと思います。ありがとうございます。「下野市生涯学習推進協議会」についてはいかがでしょうか。

橋本秀則委員：お引き受けします。

長谷川万由美会長：「下野市生涯学習推進協議会」については橋本委員にお願いしたいと思います。ありがとうございます。

それでは、「下野市男女共同参画情報紙編集委員会」については高瀬委員、「下野市生涯学習推進協議会」については橋本委員、「下野市国民健康保険運営協議会」については松本委員、「ケーブルテレビ放送番組審議会」については館野委員にお願いしたいと思います。ご承認いただけますでしょうか。

【全会一致で承認】

8 閉会〈間板課長〉